
交通事故～嘘をつかないエイプリルフール～

九条 洋実

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

交通事故～嘘をつかないエイプリルフール～

【NZコード】

N1888M

【作者名】

九条 洋実

【あらすじ】

うららかな春の午後、喫煙所。
そこには一組の男女が。
二人は楽しそうに談笑していた。

本当に、楽しそうに。

(前書き)

注！ 煙草は二十歳になつてから。

登場人物は全て二十歳以上です。

敢えてここに前置きをします。
理由は後ほど説明致しますが、 、 、

まず、私が目指すものの一つに『いかに少ない文字で、あるいは簡潔な文体で相手に伝えていくか』があります。これはその最たるもので、皆様それに感じて、解釈してほしいと、そう思つております。ですから合ひ合わないもまた非常に大きい作品となる」と存じます。

非常に申し訳ない話です。

また、ここにこんな事を書いているのは『文字数が足らないから、
、、、』だつたりします。
反則で申し訳ないです。
では、本文をどうぞ！

四月一日。

喫煙所には、男女が一組。

楽しげに男が言つ。

『俺、煙草やめたよ』

そう言つて火を点ける。

煙草を取り出しつつ、女が笑う。

そして答えて言う。

『私、昨日死んだんだ』

そこには誰もいなかつた。

ただ、火の点いていない煙草が落ちていた。

男が拾いつつ言う。

『・・・知つてたよ』

そして彼は煙草をやめた。

(後書き)

お仕事合ひ、ありがとうございました～！
といつても、ものの五分でしょ！が、、、、、（苦笑）

色々慣れてなくて、至らなこと～いもあつましょ！が、どひ～あた
たかく見守つてやつて下さこませ。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとっています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n1888m/>

交通事故～嘘をつかないエイプリルフール～

2011年1月28日10時47分発行